

● 平成30年度に実施した自校の学力調査結果 (単位:%)

教科	観 点	墨田区学習状況調査結果						全国学力・学習状況調査	
		第1学年		第2学年		第3学年		3年A	3年B
		目標値	本校平均正答率 全国平均正答率	目標値	本校平均正答率 全国平均正答率	目標値	本校平均正答率 全国平均正答率	本校平均正答率 全国平均正答率	本校平均正答率 全国平均正答率
国語	国語への 関心・意欲・態度	59.4	60.8 57.3	60.6	62.7 59.6	72.2	73.3 74.2		
	話す・聞く能力	60.4	59.9 60.6	77.5	81.3 81.1	79.0	76.7 83.2		
	書く能力	55.0	59.6 51.7	50.6	49.1 47.2	62.5	65.3 64.0		
	読む能力	56.3	57.6 56.7	52.6	53.8 52.9	52.1	45.6 51.0		
	言語についての 知識・理解・技能	67.6	71.3 70.5	73.7	72.0 75.8	63.8	59.4 64.2		
社会	社会的事象への 関心・意欲・態度	52.3	55.1 52.7	51.7	51.4 54.1	57.0	49.2 59.3	※全国学力・学習状況調査の結果については、9月末頃までに公表する予定です。	
	社会的な 思考・判断・表現	58.5	64.7 61.0	45.8	48.8 47.8	50.6	41.2 53.3		
	資料活用の技能	52.2	51.0 51.1	51.3	47.8 52.3	55.2	42.5 55.9		
	社会的事象についての 知識・理解	58.7	60.1 58.7	54.0	50.2 54.3	57.6	44.1 58.1		
数学	数学への 関心・意欲・態度	66.4	66.5 68.0	46.7	43.2 46.8	40.5	29.6 36.4		
	数学的な見方や考え方	65.8	65.9 67.0	48.1	44.3 48.0	43.9	34.5 40.4		
	数学的な技能	76.7	78.1 76.7	60.8	59.4 61.2	60.5	54.7 59.8		
	数量や図形などについての 知識・理解	66.6	66.6 67.2	54.1	51.7 54.0	57.1	48.4 55.9		
理科	自然事象への 関心・意欲・態度	57.6	48.9 55.6	49.8	43.2 47.5	52.4	39.1 44.8		
	科学的な 思考・表現	58.9	52.0 57.3	50.1	44.0 49.0	53.1	38.0 46.1		
	観察・実験の技能	60.6	51.6 59.5	58.6	54.3 55.2	53.1	41.4 44.0		
	自然事象についての 知識・理解	61.9	50.5 59.4	57.5	49.8 56.6	57.4	45.5 53.4		
英語	コミュニケーション への関心・意欲・態度			58.0	58.6 55.2	63.0	60.0 61.2	全国学力・学習状況調査の理科については、A(知識)とB(活用)を一体的に問う調査を実施した。	
	外国語表現の能力			48.4	48.4 43.7	48.4	40.6 43.7		
	外国語理解の能力			61.1	63.4 59.4	63.3	62.6 63.1		
	言語や文化についての 知識・理解			50.4	53.2 44.0	60.4	60.0 59.3		

- 1) 目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した生徒の割合を示したものである。観点ごとの目標値は、設問ごとに設定された目標値をもとに算出されている。
- 2) 平均正答率：正答率の平均値のこと。観点における学年のデータとして用いる際は、その観点の全設問における学年集団の正答率の平均値。なお、正答率を算出するうえで、記述・論述式問題の準正答(部分点)については、正答数を0、5として換算している。

● 自校における調査結果の分析

◇よい点

- ・ 2年生、3年生ともに、昨年調査に比して、全国平均正答率との差が小さくなっている。
- ・ 1年生について、国語・社会・数学で全国平均正答率を上回っている。

◆課題

- ・ 各教科における観点別学習状況の正答率が、全国平均正答率を下回る観点がみられる。(1年生：17観点中9観点。2年生：21観点中12観点。3年生21観点中19観点)

◎改善の方向性

- ・ 本調査によれば、これまでの取り組みは着実に成果として現れ始めているといえる。「学習の振り返りシートの計画的活用」「教員相互の授業参観の実施」「前年度の調査を活用した、学習上の弱点の明確化と補強」「ねらいを明確化した授業改善」など、これまでの取り組みを、組織的に継続して取り組んでいく。

※ 今後、調査結果の詳細な分析を行い、「学力向上を図るための全体計画」(学校としての学力向上プラン)を9月末までに公表する予定です。